

広報はむら

平成 27 (2015) 年

1 月 1 日号



📖 主な記事

1 新春特集 新春対談・新春イベント

7 イベント情報

1964年東京オリンピック・パラリンピック 50周年記念 佐藤真海さんトークショー／第17回羽村市地域教育シンポジウム／第30回女と男、ともに織りなすフォーラム in はむら など

12 市政の情報

羽村駅西口土地区画整理事業 事業計画を変更しました／平成27年度住民税の税制改正など／市長とトーク（タウンミーティング）／意見をお寄せください！ 意見公募手続 など

16 1月のテレビはむら

20 情報アラカルト

23 こどものページ

24 1月の相談日ほか



表紙の写真（平成26年1月11日撮影）

新年の願いを「だるま」に

1月10日(土)・11日(日)に、農産物直売所駐車場で「活力市・だるま市」が行われます。

赤・黄・緑など、色とりどりで大きさもさまざまな「だるま」の中からお気に入りを見つけて、新しい年の願いを込めてみませんか。
※詳しくは、4ページをご覧ください。

羽村市公式キャラクター



あけましておめでとうございます！2015年もよろしくお祈いします。今年も、羽村のPRがんばるりん！

はむりん

新春対談



市長と

語り



2015



羽村市長 並木 心 関根ハンナさん
羽村市教育長 桜沢 修 齊藤寛文さん

あけましておめでとうございます。
新春を迎え、市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと、心からお慶び申し上げます。
新春にふさわしく、二人の新成人をゲストにお迎えし、市長と教育長とともに今年の抱負を語っていただきました。

土台作りの大切な一年

市長 あけましておめでとうございます。昨年は、市政運営にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、大雪や台風など自然の猛威を思い知らされた昨年でしたが、社会情勢においても依然として動きの激しい年でありました。そのような中、昨年10月には、羽村取水堰が日本土木学会の「選奨土木遺産」に認定されました。羽村を代表する文化財の一つとして、賑わいと活力のある街づくりを生かしてまいります。

今年、平成29年度からスタートする第五次羽村市長長期総合計画後期基本計画の策定に着手します。前期の計画事業を推進しつつ、さまざまな課題の解決に向けて土台を作っていく大切な一年と認識しております。

羽村市の活性化に向け、市民ニーズに沿った施策が展開でき

るよう不断の努力を重ねていく決意であります。

市民の皆様におかれましても、市政運営により一層のご理解とご協力をお願いいたします。

教育長 あけましておめでとうございます。

今年も教育委員会では、生涯学習社会の実現に向けて、更なる充実を図ってまいりますので、ご協力をお願いします。

司会 今回のゲストは関根ハンナさんと齊藤寛文さんです。

このお二人は、当時中学校3年生だった平成22年の新春に、生徒会活動を頑張っている中学生としてこの新春対談にご出演いただいています。

今年、めでたく二十歳を迎えられたお二人を、改めてゲストとしてお招きしました。

市長 五年前は、あどけなさの残る印象でしたが、再会してみると、新成人として大人の社会

に飛び込もうとするたくましさを感じられますね。

英語の先生を目指して

司会 現在、関根さんは、英語の先生になるという夢に向かって、日々勉強に励んでいらっしゃるそうです。

市長 英語の教師になりたいと思うようになったきっかけは、どのようなことでしたか？

関根 小さなころ、母が外国の方と英語で楽しそうに会話しているのを見て、私もそうなりたと思うようになりました。

また、私は子どもと一緒に過ごすことが好きで、将来は子どもに関わる仕事に就きたいとも思っていたので、それが英語の先生を目指すきっかけでした。

市長 おとしの「大島子ども体験塾」に、子どもたちを引率するリーダーとして参加したそうですが、いかがでしたか？



関根 ハンナ さん

羽村第一中学校を卒業後、都立北多摩高等学校に進学。現在は早稲田大学人間科学部人間情報科学科で、英語教師を目指して教育工学の勉強に取り組む。

また、小学生にスポーツプログラムを教えるサークルWILD359ersに所属し、活躍している。